

くさのみだより

～目次～

- 30周年集いご報告…①②
- 熊本支援ご報告 …③
- 全国大会 in 熊本・
- 虹の会 20周年ご報告…④
- 65歳問題を考える …⑤
- 障害者週間イベント・
- くれよん助成金お礼・
- 給食の取り組み …⑥
- 寄付お礼・署名ご協力
- のお願い・編集後記 …⑦

くさのみ30周年感謝の集い

ありがとう ～もっど ずっど これからも～

くさのみ
 僕らは誰だって
 みんな違って同じいのち



心に咲いた ありがとう

秋保 喜美子

輝かしい初日の出
 暖かい 穏やかな天候に恵まれ
 新年がスタート
 さあ 今年はどうな歩みができるかなあ…

くさのみ作業所三十周年を記念し
 昨年十一月に開催された「感謝の集い」
 開幕太鼓は 利用者八名職員四名で結成した
 和太鼓クラブ「情熱」
 これからも力を合わせ 頑張っていくことを
 鼓動に込めて演出
 これまでの歩みを振り返るなかで
 伝えたい言葉をだしあつてできた歌
 「ありがとう 咲かそう」
 一人ひとりの心に咲いたありがとう

廿日市にはじめてできた無認可作業所
 運営資金も乏しく 設備も支援体制も不十分な中
 多くの方から様々な形で支えていただき
 働くよろこびや語り合える楽しさ
 思いやりの優しさや生きるたくましさ
 いろんな力が育ち たくさん笑顔が生まれた
 三十年の年月を経て築かれた
 この基盤を大切にし つながりを深め
 まだかなわぬ夢や願いの実現に向かって
 これからも 幸せ笑顔いっぱいになりたい

くさのみ30周年感謝の集い

11月27日(日) さくらびあ大ホールにて「くさのみ30周年感謝の集い」を開催しました。天候の悪い中にもかかわらず、600人近い方にご来場いただきました。くさのみ福祉会は昭和61年1月にくさのみ作業所(無認可)を開所して30周年を迎えることができました。これもひとえに、行政をはじめ、ご家族、ボランティアの皆さま、企業、地域住民の方々のおかげと感謝いたしております。



お世話になっている方々へ利用者から感謝状贈呈

集いでは、長年にわたりお世話になっている方々に感謝の思いをお伝えし、感謝状贈呈のセレモニーをおこないました。

また、利用者(メンバー)による和太鼓やハンドベルの演奏、さんぷる～ずさんのコンサート、壮年チームの寸劇などを楽しみました。



和太鼓クラブ「情熱」による開幕太鼓



フィナーレ大合唱前の歌唱練習の様子



感謝状

様

貴団体は多年にわたり社会福祉法人くさのみ福祉会の事業運営や諸活動に対し物心両面で多くのご支援をくださいましたその愛情と熱意に満ちた支援活動は利用者のみならず関係者にとつて本当に大きな励みとなりましたよつてくさのみ作業所設立三十周年にあたりその心温かいご支援に対し深く感謝の意を表します

平成二十八年十一月二十七日

社会福祉法人 くさのみ福祉会
理事長 椿 京子

感謝状

様

たは多年にわたりボランティアとしてのにかわつてくださいました愛情と熱意に満ちた活動は利用者のみ関係者にとつて本当に大きな励みとなりましたよつてくさのみ作業所設立三十周年にあたりその心温かいご支援に対し深く感謝の意を表します

十八年十一月二十七日

会福祉法人 くさのみ福祉会
理事長 椿 京子



「レッド・タイ」によるハンドベル演奏



司会の倉本さん
(FMはつかいち)



手話・要約筆記

ありがとう ～もっとずっとこれからも～



ゲストミュージシャン「さんぶる～ず」のコンサート



利用者の“未来への夢や希望のメッセージ”でできた気球に、「くれよん」のマスコット『くれちゃん・よんちゃん』が乗っています。山や空は「くれよん」の子どもたちが色づけしました。



くれよんの職員による「千ポリーノの冒険」



壮年チームの水戸黄門



ロビーでは、展示をおこないました。



フィナーレは、メンバー・ご家族・職員の思いの詰まった歌詞で綴ったオリジナルソング「ありがとう咲かそう」を総勢約100人で大合唱しました。ご家族への感謝の気持ちを込めた利用者（メンバー）の笑顔がスクリーンに映し出され、心を打たれる場面もありました。

笑顔あふれるあたたかい集いとなり、大変うれしく思っております。あわせまして、この集いにご協力いただきましたすべての皆さまに心よりお礼申し上げます。



このツリーは、作業所・グループホームの利用者全員の指スタンプで制作しました。当日お越しの皆様には、クリアファイルにし、集いの冊子と合わせて配布させていただきました。

お祝い ありがとうございます

医療法人ハートフル 串戸商工振興会 串戸地区自治協議会 くさのみ作業所家族会
 西向寺仏教婦人会 佐伯西組仏教婦人会連盟 専念寺仏教婦人会 JA宮内女性部 Raiz 廿日市
 ソロプチミストウエスト広島 さといもの会 生活介護事業所ラピスラズリ 社会福祉法人やぎ
 社会福祉法人友和の里 社会福祉法人桜虹会 廿日市高齢者ケアセンター 藤澤税理士事務所
 広島中央ライオンズクラブ ムックハウス家族会 有限会社漁野建設 廿日市市手をつなぐ育成会
 みずもと進物店 NPO法人むぎの家 飯川智恵子 生川明宏 生川加代子 井上恭子
 今津俊昭 門村敏子 唐津義憲 川本節子 笹川信子 斉藤猷子 澤山享子 杉山和子 秦淳子
 鶴原富夫 中野幸三 平岡厚子 福島房子 藤井英子 水戸孝行 吉富誠子 吉増雅史
 八崎真理子 山先方江 横路久 (順不同・敬称略)

熊本被災地支援に 行ってきました



昨年4月に発生した「熊本地震」。当時メディアなどで大きく取り上げられていましたが、現在では少なくなっています。昨年の10月9日から7日間、きょうされんを通じて、くさのみ作業所職員が被災地支援のため現地に行ってきました。実際に訪れてみて初めてわかった被害状況や、被災された方々の直面している様々な苦勞や課題を知ることが出来ました。

1日目 オリエンテーション ～福祉施設職員の経験から～

現地入り後のオリエンテーションにて、被災した作業所職員さんから、当時の様子を伺いました。そのお話の中で「この度の震災で障がいを持っている方が避難所に避難しづらいということがありました。ご家族の方が避難所にいる地域の方々に迷惑をかけてしまうのではと思ったからです。このようなことを防ぐためには、みなさんの地域で今後震災が発生した時、避難所でお互いが助け合えるような地域づくりをしていってください。そのためには日頃から地域の中に、どのような障がいを持っている方が住んでいるのかを、市民の方々に伝えてください。」と言われたのが印象的でした。

また、避難所生活の中での課題や利用者のご家族の方々の苦惱、物資が足りないこと、被災地の隅々にまで届かないことなどの実体験もお聴きすることができました。

あなたの自治体にとって「復興」とは	大津町・家入勲町長	住まい再建と生活の安定、社会基盤の復旧
	菊陽町・後藤三雄町長	県全体が復興できたと感じられる時期
	阿蘇市・佐藤義興市長	国道57号と阿蘇神社の復旧、市民生活の安定
	産山村・市原正文村長	宅地を含む被災住宅の復興
	南阿蘇村・長野敏也村長	インフラや観光の復旧・復興、東海大の再開
	西原村・日置和彦村長	住民が仮設住宅から出て生活を取り戻したとき
	熊本市・大西一史市長	市民の気持ちが前を向き、心の復興を果たす
	益城町・西村博則町長	町民一人一人の復興が実現できたとき
	御船町・藤木正幸町長	被災者の生活再建を果たすこと
	甲佐町・奥名克美町長	生活再建を果たし、震災前以上の生活を送る
	嘉島町・荒木泰臣町長	日常が戻り、震災前と同様に人口が増加する
	山都町・工藤秀一町長	農地、商店が復旧し、観光客数が元に戻る
	宇土市・元松茂樹市長	住まいや農業・漁業・商業など仕事が元に戻る
美里町・上田泰弘町長	仮設住宅の解消と道路などインフラ復旧完了	
宇城市・守田憲史市長	被災前と同等以上の日常生活を取り戻すこと	
氷川町・藤本一臣町長	被災者の住宅再建、農業・商業など施設の再建	

10月14日発行の現地新聞より



2日～7日目

～被災地支援活動～

2日目からは、「被災地障害者センターくまもと」に派遣されました。一人では家の片付けが難しい方の手伝い、地震によって壊れてしまったお墓の整備、回収作業で出たゴミの廃棄など、様々な内容の支援依頼を受けました。作業の合間、地元の方からも震災の体験談をお聴きすることができ、改めて地震の恐ろしさを知りました。

1週間という短い期間でしたが、たくさんのお会いがあり、その中で被災された方々からたくさんの「ありがとう」の言葉を頂きました。逆に私が励まされた思いです。被災地の皆さんが心から笑顔で過ごせる日を早く取り戻してほしいです。

まだまだ被災地で困っている方がたくさんおられます。一日も早い復興を心から願っています。

障がいのある被災者を対象に配布されたSOSチラシ

被災地障害者センターくまもと

しょうがい 障害のある方へ

「被災地障害者センターくまもと」
（JDF 現地本部）

このセンターは被災障害者（身体、知的、精神などの）様々な困難についてどんなことでも手助けします。

SOS は

090-6637-096-234-

このセンターは、熊本にある様々な障害者団体・福祉団体が協力して立ちあげたものです。
このセンターは、これまでの被災地支援を続けてきたゆめ基金などの協力を受け、日本障害者フォーラム（JDF）の現地本部として活動しています。

〒861-8031 熊本市 東区 基町西 2丁目6-11
TEL 096-234-7728(午前9時～午後6時)
FAX 096-234-7729(24時間受付)
E-mail hisa@kumamotojdf.com
ホームページ http://hisakumamoto.jdfms.com/

ご相談・ご連絡お待ちしております。(最新版)

きょうされん全国大会

In くまもと

地震にも負けずに、
がんばっています！



10月22～23日に開催された、きょうされん全国大会。まだまだ震災の爪痕が残る地で、今回開催されたことは大変意義深いものでした。当日は利用者や家族、職員、そして一般参加者など総勢2200人以上が集まり、大会を盛り上げました。くさのみ福祉会

からも6名が参加しました。

熊本の仲間や大会に携わった方から、「ささえて・ささえられて・ありがとう」とのメッセージを受け、普段から地域と関わっていくことやつながることの大切さを実感しました！

みんなの思いが詰まった大会スローガン

ささえて ささえられて ありがとう
ささえて ささえられて ありがとう
みんなの えがみ もと もと かがやくだ



全国から寄せられた、たくさんの応援メッセージ

虹の会 20周年記念行事

はばたこう虹色の明日へ



12月7日(水)に広島サンプラザホテルで「虹の会(※)20周年記念行事」が開催されました。活動内容の報告とともに誕生20周年の祝いと、会員交流や会員同士の親睦を深め合いました。

福山市から廿日市市まで、利用者、職員計83名が参加しました。20年を経過した仲間の会は広島県が初めてで、全国各地からも注目を浴び、たくさんの祝辞をいただきました。

みんなの思いや願いを
発表しました！



20年のあゆみをスライド・寸劇で振り返り、今後に向けてのみんなの思いをそれぞれ発表しました。集いの終盤では、参加者全員で虹の会オリジナルソングを大合唱、歌とダンスで気持ちを一つにしました。



※虹の会・広島県内のきょうされん加盟事業所の利用者で構成された会。

ありがとうございました！

ゆめタウン廿日市さん



12月3日(土)、「ゆめタウン廿日市」さんにて、2回目となる「障害者週間イベント」が開催されました！前回同様、3階フロアで自主製品の対面販売や手話教室、バルーンアートのほか、2階の市民ホールでは、絵本「障害者権利条約」の上映と、パネルによる事業所紹介や作品展、喫茶コーナー、そして今回は1階フロアにて、くさのみ&ピクトのお菓子の無料配布(※)も行いました。

土曜日開催ということもあり、各階とも1日中賑わい、販売ブースでは早々と売り切れる商品が続出！ご来場いただいたお客様に感謝の気持ちでいっぱいです。また一昨年に引き続き、機会と場所をご提供いただいたゆめタウン廿日市さん、ありがとうございました。



※配布用の商品は、ゆめタウンさんに事前に買い取っていただきました。

広島西こども発達支援センターくれよんに3つのありがとう♪

各団体から、助成金やプレゼントをいただきました。

地域の方にあたたかく見守っていただき、本当にありがとうございます。

中央競馬馬主社会福祉財団
施設設備等助成金
(広島県共同募金会)



助成金で
ブランコを購入・設置しました

生協ひろしま
障がい者団体活動支援助成金



助成金で
ままごとセットを購入しました

ゆめタウン 廿日市
食品館



お菓子入りブーツを
プレゼントして
いただきました

給食通信

～くさのみ作業所厨房編～

くさのみ作業所では平成4年の法人化以降、約25年間にわたり利用者に給食を提供しています。利用者が美味しく食べやすくするための工夫として、きざみ食、ミキサー食、アレルギー対応食などの個別対応も行っています。献立表作りでは、栄養バランスはもちろんのこと、最近家庭では食べる機会が減っているメニューも意識して取り入れています。また季節感を大切にし、給食を通じて四季を感じてもらいたいという気持ちを込めています。

初公開！？くさのみ作業所厨房。美味しい給食はいつもここで作られています。



【恵方巻き】

毎年定番2月3日の節分メニュー。今年も大好評でした。



ご寄附ありがとうございました

平成28年10月～平成28年12月受付分

安芸コスモスソントクラブ 愛とふれあいのバザー実行委員会 串戸六丁目町内会
畠山孝子 くさのみ作業所家族会 大元誠司 くさのみ原作業所家族会 そば処花や
匿名希望3件 (順不同・敬称略)

署名活動にご理解

ご協力ください。



☆今号のたよりに
同封してあります
署名用紙の内容に
ご賛同いただけれ
ば、ご署名の上、
直接くさのみ作業

所かピクトハウスにご持参いただくか、郵送
(申し訳ありませんが送料はご負担いた
だくようになります。)にて、活動にご協力い
ただければ幸いです。

お一人でも多くの方
のお力添えをお待ちし
ています。皆さまのご
協力をよろしく願い
いたします!!!!



◆編集後記◆

まだ2017年も始まったばかりです
が、なにかと節目の多かった昨年を振り返
ることもしばしば・手前味噌ではありますが、
くさのみ福祉会は30年の歴史を祝っ
ていただいた年でもありました。ご家族や
地域の方々に支えられ、温かい雰囲気の中
で記念行事を行うことができ、それはな
によりステージや会場に溢れた皆さんの笑
顔で感謝の思いも祝福の思いも表れてい
たと思います。

あと、個人的？に感慨深いことを加えれ
ば、四半世紀振りとなる広島東洋カープの
リーグ優勝・日本一には惜しくも届きませ
んでしたが、今後の更なるくさのみ福祉会
の発展と併せ、末永く応援してくだされば
と思います。どちらも真っ赤な熱い思いを
燃やし続けて。
(T・I)

社会福祉法人 くさのみ福祉会

〒738-0033 広島県廿日市市串戸5丁目3-22 TEL 0829-31-2800 FAX 0829-31-2900

通所事業部：くさのみ作業所・ピクトハウス・夢工房

生活事業部：ムックハウス・L&B・ホープ・ハートインハウス

(グループホーム、ショートステイ) さくら木荘・SAIさん家・串戸・佐方

相談支援事業部：相談支援事業所くさのみ(※委託：廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ)

発達支援事業部：広島西こども発達支援センターくれよん

廿日市特別支援学校放課後いきいき対策事業

くさのみ福祉会後援会 TEL0829-31-2800 FAX0829-31-2900